

7. 中小売商業高度化事業、特定商業施設等整備事業その他の商業の活性化のための事業及び措置に関する事項

[1] 商業の活性化の必要性
(現状分析)
中心市街地の小売業年間商品販売額は市全体の約3割を占めるなど、本市経済の発展に大きな役割を果たしてきたが、近年の経済環境や消費者行動の変化、中心市街地外への大型商業施設の相次ぐ出店等により、中心市街地の小売業年間商品販売額は平成16年調査では平成14年と比較して90.6%まで減少している。
また、中心商店街の歩行者通行量調査においても平成14年以降減少傾向が顕著であり、平成18年調査では平成14年に比較して25.3%の大幅な減少となっている。
特に、平成16年3月の九州新幹線部分開業後の同年9月に駅ビルアミュプラザ鹿児島が、平成17年4月にはウォーターフロント地区に新たな商業施設のドルフィンポートがオープンするなど、中心市街地内における商業・商店街を取り巻く環境が変化した。
さらに平成18年には、中心市街地外に1万m ² を超える2つの大型商業施設がオープンし、平成19年10月には、県内最大の売場面積を持つイオン鹿児島ショッピングセンターが、11月にはオプシアミスミが相次いで開店した。こうした相次ぐ大型商業施設の出店により、本市のまちの顔である中心市街地の商業機能の相対的地位の低下が懸念されている。
(課題)
こうした現状に加えて、九州新幹線の全線開業によるストロー現象も懸念されるなど、中心市街地の持続可能な商店街づくりの推進と活性化が喫緊の課題である。また、最近の市民等へのニーズ調査においては、中心市街地のまちづくりに対して、「安心安全なまち」「休憩施設、イベント広場等の整備」「定期的なイベントやセールの実施」「市電等を活用した歩けるまちづくり」等を望む意見が寄せられるなど、中心市街地は単なる買物の場だけではなく、ハイアメニティな場を提供していくことが求められている。
こうした多様な来街者ニーズや商業環境の変化に対応して、中心市街地の商店街活性化を図ることが本基本計画の大きな課題である。
(商業の活性化の方向性)
上記のような市民ニーズや経済社会環境の変化に的確に対応し、中心市街地の魅力と活力、求心力を維持・向上させるため、いづろ・天文館地区にある老舗百貨店の増床及びイベント広場やプロムナードの整備による魅力アップや、各商店街間を結ぶアーケードの整備による商店街ショッピングモール化事業など、商店街全体を一つの広大なショッピングモールと位置づけて、大型店と商店街等が一体となったハード・ソフト両面での総合的なまちづくりの推進を図っていく。
商業の活性化は、中心市街地活性化の中核となるものである。買物を目的とした来街者以外のニーズにも対応しながら、新たな出会いと交流の機会を創出するとともに、魅力ある商業空間づくり活動を進め、にぎわいと活力あるまちを目指す。
また、その基盤を支える個別の店舗や商店街等が行う多様な消費者ニーズに対応し魅力向上に向けたソフト・ハード事業への支援、空き店舗対策、新たな交流と集客を生み出す各種イベントの開催等の取り組みを引き続き積極的に支援する。

(フォローアップの考え方)

基本計画が認定された2年後の平成21年度において完了もしくは開始している事業について、進捗調査を行い、状況に応じて事業の促進などの改善措置を講じる。

また、計画期間満了時点において再度進捗調査を行い、中心市街地活性化の効果的な推進を図るものとする。

[2] 具体的事業の内容

(1) 法に定める特別の措置に関する事業

事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置づけ及び必要性	支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
事業名：25 いづろ商店街ショッピングモール化事業	いづろ商店街振興組合	[目標達成のための位置づけ] いづろ・天文館地区に位置する商店街アーケードの再整備により、当該地区をショッピングモール化し、来街者の利便性や快適性を高める。また、併せて環境に配慮したエコに関するソフト事業を実施し、回遊性と集客力向上を図る。 [必要性] 当該商店街と隣接する街区においても同様にアーケードの整備が進められてきており、周辺商店街との街区連携を図ることで、いづろ・天文館地区全体のにぎわいの創出と活性化に貢献する必要な事業である。	支援措置： 中小商売商業高度化事業に係る特定民間中心市街地活性化事業計画の主務大臣認定	戦略的 中小商売商業高度化事業に係る特定民間中心市街地活性化支援事業費補助金
内容： 商店街のアーケードの再整備			実施時期： H19年度～ H20年度	
位置： いづろ・天文館地区				
実施時期： H19年度～H20年度				
事業名：26 (仮称) 照国表参道商店街ショッピングモール化事業	照国表参道商店街振興組合	[目標達成のための位置づけ] いづろ・天文館地区に位置する商店街アーケードの整備により、当該地区をショッピングモール化し、来街者の利便性や快適性を高め、回遊性と集客力向上を図る。 [必要性] 当該商店街と隣接する街区においても同様にアーケードの整備が進められてきており、周辺商店街との街区連携を図ることで、いづろ・天文館地区全体のにぎわいの創出と活性化に貢献する必要な事業である。	支援措置： 中小商売商業高度化事業に係る特定民間中心市街地活性化事業計画の主務大臣認定	戦略的 中小商売商業高度化事業に係る特定民間中心市街地活性化支援事業費補助金
内容： 商店街のアーケードの整備				
位置： いづろ・天文館地区				
実施時期： H23年度～H24年度				

事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置づけ及び必要性	支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
<p>事業名：27 (仮称) 中央町22番街区テナントミックス事業</p> <p>内容： 中央町22番街区の再開発事業により生じた保留床を取得したテナントミックス事業の実施</p> <p>位置： 鹿児島中央駅南部地区</p> <p>実施時期： H21年度～</p>	(仮称) 中央駅南部地区まちづくり会社	<p>[目標達成のための位置づけ] 鹿児島中央駅南部地区の再開発を契機として、来街者から要望の多い業種を取り込んだテナントミックス事業を行うとともに、インキュベーション施設やイベント広場を整備することで、来街者に親しまれ、多世代が交流する拠点づくりを図る。</p> <p>[必要性] 地域ニーズを踏まえた業種配置や新たな商業者や事業者を育成するインキュベーション施設、地域住民の交流拠点となるイベント広場等を設けることで、来街者の回遊性を高め、まちのにぎわいを創出するために必要な事業である。</p>	<p>支援措置： 中小売商業高度化事業に係る特定民間中心市街地活性化事業計画の主務大臣認定</p> <p>実施時期： H21年度～</p>	戦略的 中小売商業高度化事業に係る特定民間中心市街地活性化事業計画の主務大臣認定

①いづろ商店街振興組合中小売商業高度化事業について

(いづろ商店街ショッピングモール化事業)



←アーケード完成予想図

1)当該中小売商業高度化事業が、当該中心市街地内における他の商店街等への商業活性化に係る取組にもたらす影響（当該商店街等及び当該中心市街地内における他の商店街等の来街者数の現況等）

アーケード等整備事業が、他の商店街等の商業活性化に係る取組にもたらす影響としては、天文館地区において面的に整備されているアーケードの連結により、商店街間の街区連携による広域的な取組を通じて、その効果の波及が期待される。

また、いづろ商店街を含む、天文館地区においては近年歩行者通行量が減少しているが、地元核店舗の増床事業等の実施と併せ、来街者の増加とともに回遊性の向上にも寄与する。

地点番号	曜日	通行量(人)				
		平成10年	平成12年	平成14年	平成16年	平成18年
平岡陶器店跡地	平日	3,533	3,302	3,790	3,238	3,392
	土曜日	7,515	4,481	4,483	4,168	3,751
	日曜日	7,103	4,849	5,070	3,991	4,484
プラザービル右横	平日	5,434	5,040	5,061	4,824	4,192
	土曜日	8,294	5,665	4,408	5,040	4,442
	日曜日	7,385	5,043	5,259	3,551	3,671
ドコモショップ前①	平日	5,928	5,994	5,402	3,935	4,559
	土曜日	10,317	9,059	7,590	5,694	6,379
	日曜日	8,924	8,835	7,820	5,320	6,205
ドコモショップ前②	平日	3,776	4,755	4,297	4,203	3,701
	土曜日	7,295	6,191	5,997	5,641	5,421
	日曜日	6,831	7,005	6,905	5,923	5,384
小田原糸店前	平日	3,000	4,924	4,634	4,756	3,898
	土曜日	6,339	7,233	6,331	6,106	4,812
	日曜日	6,808	8,145	7,757	6,918	4,971
スピードカット前	平日	1,532	1,637	2,212	2,131	1,991
	土曜日	3,515	2,347	2,289	2,480	2,038
	日曜日	3,223	2,489	2,628	2,081	1,836

※資料:
鹿児島市調べ

2)個店の活力や集客力、営業状態等が全体の魅力の向上にどのように結び付き、また逆に、商店街の特性や共同事業の成否が構成店舗の活力の向上にどのように結び付いているのか、「個々の取組」と「共同的な取組」との連動内容

当該商店街は、大型商業施設の中心市街地外への出店や九州新幹線全線開業といった商業環境の変化に的確に対応するため、個店レベルにおいて観光案内等の街角案内を行うなど、来街者に優しいまちづくりに取組んでいる。

また、同商店街は、共同的な取組として年3回実施している全市連合大売出しへの全店参加により販売促進事業に取組むとともに、天文館地区の11商店街振興組合による統一イベントに参加するなど、まちのにぎわいづくりを積極的に行っている。

3)当該中小小売商業高度化事業に影響を与える空き店舗数・率の現況

	H13年度	H14年度	H15年度	H16年度	H17年度	H18年度
いづろ商店街 空き店舗率	2.9% (1/34)	6.1% (2/33)	2.9% (1/34)	8.6% (3/35)	6.1% (2/33)	8.6% (3/35)

※資料
鹿児島市調べ

当該商店街における空き店舗数に毎年大きな増減はないが、アーケード等の整備による快適な買物環境の創出により空き店舗のない商店街を目指す。

4)文教施設、医療施設、公共事業等まちの諸事業と連動した中小小売商業高度化事業であること

当商店街は本市都市マスターPLANにおけるにぎわいと交流の都市軸上に位置しており、本年度、この都市軸を走行する市営電車の軌道敷緑化（芝生化）が完成することから、本商店街のアーケード整備と合わせて、鹿児島らしい個性と魅力ある都市景観の向上が図られる。

また、アーケード整備に合わせて、バリアフリーに配慮した歩きやすい快適な歩行空間の整備を実施することで、沿道の商業機能の集積促進と街のにぎわいの創出と人々のふれあいの増進が図られる。

②照国表参道商店街振興組合中小小売商業高度化事業について

（照国表参道商店街ショッピングモール化事業）

1)当該中小小売商業高度化事業が、当該中心市街地内における他の商店街等への商業活性化に係る取組にもたらす影響（当該商店街等及び当該中心市街地内における他の商店街等の来街者数の現況等）

アーケード等整備事業の実施により、他の商店街等の商業活性化に係る取組にもたらす影響として、近接する商店街アーケードとの街区連携による一体的ショッピングモール化が完成し、合同イベント等の実施が可能となり、波及効果が期待される。



↑アーケード完成予想図

また、同商店街を含む一帯には、都市計画駐車場「セラ 602」や敷地整序型土地区画整理事業によって市が換地取得した土地があることから、これらの有効活用と併せて整備を図ることにより、街区周辺を含む新たにぎわいの創出と回遊性の向上に寄与することが期待される。

地点番号	曜日	通行量(人)				
		平成10年	平成12年	平成14年	平成16年	平成18年
こうしん駐車場→ビギビル	平日	793	722	1,039	1,243	906
	土曜日	2,083	1,306	1,323	1,852	1,232
	日曜日	2,144	1,580	1,858	1,720	1,091
こうしん駐車場→交番	平日	671	765	1,114	953	872
	土曜日	1,764	1,230	1,146	1,280	1,280
	日曜日	1,914	1,486	1,501	1,275	1,134
照国別館→TMAX	平日	1,553	1,146	1,584	1,237	996
	土曜日	5,257	3,002	2,304	2,459	1,999
	日曜日	5,055	3,683	3,942	2,687	2,038
照国別館→中央公園	平日	1,224	1,040	1,274	862	900
	土曜日	4,329	1,931	1,713	1,551	1,373
	日曜日	4,712	2,350	2,805	1,843	1,402

※資料
鹿児島市調べ

2) 個店の活力や集客力、営業状態等が全体の魅力の向上にどのように結びつき、また逆に、商店街の特性や共同事業の成否が構成店舗の活力の向上にどのように結びついているのか、「個々の取組」と「共同的な取組」との連動内容

同商店街は、本市の代表的な観光スポットの歴史・文化ゾーンや都心のオアシス中央公園へと通じる国道 225 号に面し、沿道の各個店においては、こうした立地環境にあった店舗づくりに取組んでいる。

また、共同的な取組として、年 3 回実施している全市連合大売出しへの全店参加による販売促進事業に取組むとともに、天文館地区の 11 商店街振興組合による統一イベントに参加するなど、まちのにぎわいづくりを積極的に行っている。

3) 当該中小小売商業高度化事業に影響を与える空き店舗数・率の現況

	H14年度	H15年度	H16年度	H17年度	H18年度
照国通り 空き店舗率	0.0% (0/47)	2.1% (1/47)	4.3% (2/46)	2.1% (1/47)	6.4% (3/47)

※資料
鹿児島市調べ

当該商店街における空き店舗数に毎年大きな増減はないが、アーケード整備による快適な買物環境の創出により空き店舗のない商店街を目指す。

4) 文教施設、医療施設、公共事業等まちの諸事業と連動した中小小売商業高度化事業であること

本事業は、近接する 3 セク運営駐車場「セラ 602」の活用促進や、敷地整序型土地区画整理事業によって換地取得した土地の活用等の検討を行う、いづろ・天文館にぎわい創出事業などと連動し、天文館地区への来街者増加に向けた環境整備を行い、賑わいの創出を図る。

③（仮称）中央駅南部地区まちづくり会社中小小売商業高度化事業について
(中央町 22 番街区テナントミックス事業)

1) 当該中小売商業高度化事業が、当該中心市街地内における他の商店街等への商業活性化に係る取組にもたらす影響（当該商店街等及び当該中心市街地内における他の商店街等の来街者数の現況等）

当該テナントミックス事業の実施により、他の商店街等の商業活性化に係る取組にもたらす影響として、地域ニーズに基づいた業種の店舗配置等により、消費者を吸引し、来街者の増加が期待される。

また、一帯の鹿児島中央駅南部地区においては、近年歩行者通行量が減少傾向にあるが、当該テナントミックス事業の実施により南部地区全体の回遊性向上が進み商業活性化が期待される。

調査地点	曜日	通行量(人)				
		平成10年	平成12年	平成14年	平成16年	平成18年
エムドライ角	平日	1,258	1,517	1,069	1,645	1,019
	土曜日	1,665	1,472	1,025	1,487	1,403
	日曜日	1,441	1,351	1,060	1,132	1,302
ヤフードットミックス テーション前	平日	1,415	1,631	1,362	1,291	1,019
	土曜日	1,484	1,476	1,278	1,557	1,073
	日曜日	1,121	1,267	958	1,435	769
フラワーキッチン	平日	563	508	524	589	582
	土曜日	853	606	395	668	556
	日曜日	662	651	519	530	663
ビジネスホテル若松	平日	1,134	1,185	1,622	1,341	1,809
	土曜日	1,847	1,499	1,008	1,337	1,281
	日曜日	1,817	1,896	1,266	1,272	1,341
ジョイやすだ	平日	1,307	2,092	1,600	1,671	1,201
	土曜日	1,688	2,036	1,788	1,714	1,301
	日曜日	1,499	1,693	1,164	1,402	1,212
迫田歯科前	平日	1,532	2,965	2,277	3,083	1,915
	土曜日	2,853	3,212	2,651	3,710	2,813
	日曜日	2,781	3,393	2,507	3,698	2,316
大山クリニック前	平日	370	381	430	467	591
	土曜日	608	463	418	576	692
	日曜日	426	450	504	443	545
鹿銀自動 サービスコロ ナー前	平日	610	544	599	907	494
	土曜日	777	678	518	768	577
	日曜日	719	623	455	701	479

※資料:
鹿児島市調べ

2) 個店の活力や集客力、営業状態等が全体の魅力の向上にどのように結び付き、また逆に、商店街の特性や共同事業の成否が構成店舗の活力の向上にどのように結び付いているのか、「個々の取組」と「共同的な取組」との連動内容

当地区においては、「中央駅南部地区リニューアル協議会」を組織し、再開発事業を契機としたソフト事業の展開を検討しており、ハード・ソフト両面からのぎわいあふれるまちづくりを目指している。また、共同的な取組として当該地区は昔ながらの商店街の集積する地区であることから、周辺の大型商業施設とは異なる地元密着型の販売促進活動や合同イベントを開催している。

3) 当該中小売商業高度化事業に影響を与える空き店舗数・率の現況

現在、当該地区における空き店舗数は年々増加傾向にあるが、テナントミックス事業の実施により当該地区における業種構成の再編成が進むことで、新たな店舗の新規出店等、商業集積が促進され空き店舗の改善が期待できる。

	H13年度	H14年度	H15年度	H16年度	H17年度	H18年度
中央駅南部地区 空き店舗率	8.3% (20/241)	9.0% (21/234)	8.0% (18/225)	7.0% (16/231)	9.6% (22/230)	11.2% (26/233)

資料:
鹿児島市調べ

4) 文教施設、医療施設、公共事業等まちの諸事業と連動した中小売商業高度化事業であること

当該事業は、中央町22番街区及び23番街区市街地再開発事業と連動して実施するものであり、再開発事業にあたっては、通りに憩いのスペースを整備するなど来街者にとってやさしいまちづくりを進めることとしている。

(2) ①認定と連携した支援措置のうち、認定と連携した特例措置に関する事業

事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置づけ及び必要性	支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
事業名：25 いづろ商店街ショッピングモール化事業（再掲） 内容： 商店街のアーケードの再整備 位置： いづろ・天文館地区 実施時期： H19年度～H20年度	いづろ商店街振興組合	<p>【目標達成のための位置づけ】</p> <p>いづろ・天文館地区に位置する商店街アーケードの再整備により、当該地区をショッピングモール化し、来街者の利便性や快適性を高める。また、併せて環境に配慮したエコに関するソフト事業を実施し、回遊性と集客力向上を図る。</p> <p>【必要性】</p> <p>当該商店街と隣接する街区においても同様にアーケードの整備が進められてきており、周辺商店街との街区連携を図ることで、いづろ・天文館地区全体のにぎわいの創出と活性化に貢献する必要な事業である。</p> <p>※ 当該事業は、商店街が面する電車通り（県道、一部市道）の歩道・車道のバリアフリー化工事と連携して実施し、安心・安全・快適な都市空間の創出を図るものである。</p>	支援措置： 戦略的中心市街地中小商業等活性化支援事業費補助金	
事業名：26 (仮称) 照国表参道商店街ショッピングモール化事業（再掲） 内容： 商店街のアーケードの整備 位置： いづろ・天文館地区 実施時期： H23年度～H24年度	照国表参道商店街振興組合	<p>【目標達成のための位置づけ】</p> <p>いづろ・天文館地区に位置する商店街アーケードの整備により、当該地区をショッピングモール化し、来街者の利便性や快適性を高め、回遊性と集客力向上を図る。</p> <p>【必要性】</p> <p>当該商店街と隣接する街区においても同様にアーケードの整備が進められてきており、周辺商店街との街区連携を図ることで、いづろ・天文館地区全体のにぎわいの創出と活性化に貢献する必要な事業である。</p>	支援措置： 戦略的中心市街地中小商業等活性化支援事業費補助金	

事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置づけ及び必要性	支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
事業名：27 (仮称) 中央町22番街区テナントミックス事業 (再掲)	(仮称) 中央駅南部地区まちづくり会社	<p>〔目標達成のための位置づけ〕 鹿児島中央駅南部地区の再開発を契機として、来街者から要望の多い業種を取り込んだテナントミックス事業を行うとともに、インキュベーション施設やイベント広場を整備することで、来街者に親しまれ、多世代が交流する拠点づくりを図る。</p> <p>〔必要性〕 地域ニーズを踏まえた業種配置や新たな商業者や事業者を育成するインキュベーション施設、地域住民の交流拠点となるイベント広場等を設けることで、来街者の回遊性を高め、まちのにぎわいを創出するために必要な事業である。</p>	支援措置： 戦略的中心市街地中小商業等活性化支援事業費補助金	
内容： 中央町22番街区の再開発事業により生じた保留床を取得したテナントミックス事業の実施				実施時期： H21年度～
位置： 鹿児島中央駅南部地区				
実施時期： H21年度～				
事業名：28 (仮称)いづろ・天文館地区商業活性化事業(山形屋増床整備を含む)	株山形屋	<p>〔目標達成のための位置づけ〕 中心市街地内の核店舗の一つとして、大きな集客機能を有する同店舗の増床に際し、敷地内に歩道を整備することで、来街者のより安全かつ円滑な通行の確保を図るとともに、敷地整序型土地区画整理事業を行い、市道を立体都市計画通路としてプロムナード化、市民ニーズの高かったイベント広場の整備を行うことで、来街者の増加を図り、にぎわい拠点を創出する。</p> <p>〔必要性〕 地元老舗百貨店の増床により魅力的な商業施設の整備を行うことは、中心市街地の都市機能を増進させるとともに、イベント広場やプロムナードを整備することで、周辺商店街との連携が進むなど、いづろ・天文館地区全体のにぎわいの創出と活性化につながる事業である。</p>	支援措置： 戦略的中心市街地商業等活性化支援事業費補助金	
内容： 老舗百貨店(山形屋)の増床、イベント広場及びプロムナードの整備				実施時期： H20年度～ H23年度
位置： いづろ・天文館地区				
実施時期： H20年度～H23年度				
	←イベント広場イメージ図			↑プロムナードイメージ図 (立体都市計画通路)

事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置づけ及び必要性	支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
事業名：1 中央町 22 番街区市街地再開発事業 (再掲)	中央町 22 番街区市街地再開発組合	[目標達成のための位置づけ] 鹿児島中央駅南部地区の中央に位置する中央町 22 番街区では、隣接する 23 番街区と連携して、市街地再開発事業を推進することにより、魅力ある商業施設や快適な回遊拠点などを整備し、南部地区ひいては中央駅周辺の活性化につなげていく。 [必要性] 魅力ある商業機能や立地を生かした業務施設などを整備する再開発事業を推進することは、中央駅南部地区への集客力を高め、にぎわいの創出と活性化のために必要な事業である。	支援措置： まちづくり交付金	
内容： 第一種市街地再開発事業の実施 ・延面積：約 5,000 m ² ・構造：鉄骨造 ・階数：地上 4 階 ・用途：商業、業務施設、駐車場				実施時期： H19 年度～ H21 年度
位置： 中央町 22 番街区				
地区面積： 約 0.22ha				
実施時期： H17 年度～H21 年度				
事業名：2 中央町 23 番街区市街地再開発事業 (再掲)	中央町 23 番街区市街地再開発組合	[目標達成のための位置づけ] 鹿児島中央駅南部地区の中央に位置する中央町 23 番街区では、隣接する 22 番街区と連携して、市街地再開発事業を推進することにより、魅力ある商業施設、快適な回遊拠点などを整備し、南部地区ひいては中央駅周辺の活性化につなげていく。 [必要性] 魅力ある商業機能と都市型住宅の供給を通して、中央駅南部地区への集客力を高め、新たにぎわいの創出と活性化のために必要な事業である。	支援措置： まちづくり交付金	
内容： 第一種市街地再開発事業の実施				実施時期： H19 年度～ H21 年度
位置： 中央町 23 番街区				
地区面積： 約 0.27ha				
実施時期： H17 年度～H21 年度				

事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置づけ及び必要性	支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
事業名：29 アジア青少年芸術祭開催事業 内容： 音楽を通じた青少年による国際交流催事 位置： いづろ・天文館地区 実施時期： H18年度～	かごしまアジア青少年芸術祭実行委員会	<p>【目標達成のための位置づけ】</p> <p>中心市街地内的主要文化施設や公園において、青少年による音楽を中心とした国際性豊かなイベントを開催することは、市民等がまちなかに訪れる機会を増大し、にぎわいの創出につながる。</p> <p>【必要性】</p> <p>鹿児島の中心市街地から青少年らが芸術文化情報を発信することは、まちなかに活気をもたらし、交流人口の増加を図るために必要な事業である。</p>	支援措置： まちづくり交付金	
事業名：30 商店街ファンタスティックイルミネーション事業 内容： 商店街のイルミネーション設置に対する助成 位置：中心市街地 実施時期： H18年度～H22年度	鹿児島市	<p>【目標達成のための位置づけ】</p> <p>九州新幹線の全線開業を見据え、彩り豊かな魅力ある鹿児島の夜を演出するファンタスティックイルミネーション推進事業と連携し、商店街等によるイルミネーションの設置を促進し、夜間の景観向上や安全性向上により、新たなにぎわいの創出を図るための事業である。</p> <p>【必要性】</p> <p>感動と魅力あふれる中心市街地を創造し、商店街等における夜間の来街者の増加と回遊性を高めるために必要である。</p>	支援措置： まちづくり交付金 実施時期： H18年度～ H22年度	
事業名：31 街なか空き店舗活用事業 内容： テナントミックス事業等を行う商店街等に対する助成 位置： 中心市街地 実施時期： H18年度～H22年度	鹿児島市	<p>【目標達成のための位置づけ】</p> <p>商店街等が、空き店舗を活用してテナントミックスやチャレンジショップを行い、新たな魅力を有する店舗を出店させることにより、まちなかのにぎわいを創出し、中心商店街の魅力向上を図る。</p> <p>【必要性】</p> <p>空き店舗を減少させ、商店街の環境維持とイメージを向上させるために、家賃補助等の助成を行うことは、既存商店街の活性化につながることから、中心市街地の活性化に必要な事業である。</p>	支援措置： まちづくり交付金 実施時期： H18年度～ H22年度	

(2) ②認定と連携した支援措置のうち、認定と連携した重点的な支援措置に関する事業

事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置づけ及び必要性	支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
事業名：32 鹿児島大学との連携による商店街活性化策検討事業 内容： 大学との連携による商店街活性化策の検討 位置： 鹿児島中央駅南部地区 実施時期： H19年度	中心市街地活性化協議会	<p>〔目標達成のための位置づけ〕 基本計画に掲載された中央駅南部地区の3事業の実施に向けて、同地区の商業活性化の方向性について検討を行い、同地区的全体計画及び各事業の計画づくりを支援する。</p> <p>〔必要性〕 中心市街地のにぎわい回復に向けて商業活性化の全体の方向性についての検討、商業活性化のための計画・運営（ハード、ソフト事業）等に関して、専門家の派遣等を行うことは、まちなかのにぎわい創出を図る上で必要な事業である。</p>	支援措置： 中心市街地商業活性化サポート事業（経済産業省） 実施時期： H19年度	

(3) 中心市街地の活性化に資するその他の支援措置に関する事業

該当なし

(4) 国の支援措置のないその他の事業

事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置づけ及び必要性	支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
事業名：33 都市型産業振興事業 内容： ソフトプラザかごしまや情報関連産業に対する企業立地補助の活用等による都市型産業の立地促進 位置： 中心市街地 実施時期： H11年度～	鹿児島市	<p>〔目標達成のための位置づけ〕 地元の情報関連企業の育成支援と、高い技術力・研究開発力を有する情報関連企業等を誘致促進し、本市の産業集積を図る。</p> <p>〔必要性〕 情報関連産業は地方展開の可能性が高いことから、就業機会の増加や地域経済の活性化を図る上で、必要な事業である。</p>  	支援措置： 市単独費	

↑ソフトプラザかごしま全景、オフィス風景

事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置づけ及び必要性	支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
<p>事業名：34 (仮称)新規創業者育成支援事業</p> <p>内容： ソフトプラザかごしま、ソーホーかごしまを拠点とした、新規創業者への育成支援</p> <p>位置： 中心市街地</p> <p>実施時期： H13年度～</p>	鹿児島市	<p>[目標達成のための位置づけ]</p> <p>本市のビジネスインキュベーション施設であるソフトプラザかごしま、ソーホーかごしまを拠点に、創業間もない企業等の成長の支援や新規創業の促進を図り、中心市街地内における事業活動の展開、本市経済の活性化を図る。</p> <p>[必要性]</p> <p>新たなベンチャー ビジネスの展開や新規創業を促進する上で、中心市街地の活性化に必要な事業である。</p>  <p>↑ソーホーかごしま全景、</p>  <p>↑レンタルスペース</p>	支援措置：	今後都市再生整備計画へ掲載予定
<p>事業名：35 かごしま観光プログラム推進事業</p> <p>内容： まち歩きコース集の作成と、ボランティアガイドによるまち歩きのプレイベント実施</p> <p>位置： 中心市街地</p> <p>実施時期： H18年度～</p>	かごしま観光プログラム推進実行委員会	<p>[目標達成のための位置づけ]</p> <p>市民や観光客に対し、気軽に歴史探訪を楽しめるように付加価値の高い観光コースを提供するとともに、かごしまボランティアガイドの解説を受けながら、気軽にまち歩きを楽しめる環境を整備することにより、まちなかの回遊性向上を図る。</p> <p>[必要性]</p> <p>本市固有の歴史・文化等を生かした着地型観光を促進することで、新たな魅力の発見やまち歩きを促すことから、中心市街地の活性化と回遊性のあるまちづくりの推進に必要な事業である。</p>	支援措置：	今後都市再生整備計画へ掲載予定

事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置づけ及び必要性	支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
<p>事業名：36 かごしま 春祭開催事業</p> <p>内容： 踊って楽しい、見て楽しいにぎわい溢れる参加型の祭りの実施</p> <p>位置： 中心市街地</p> <p>実施時期： H19年度～</p>	かごしま春祭振興会	<p>【目標達成のための位置づけ】 多くの市民、県民や観光客等が気軽に参加交流できる祭りとして、また、これまで春に祭りイベントがなかったことから、本市の春を代表する祭りとして定着させることにより、にぎわいを創出する。</p> <p>【必要性】 祭り会場を中心市街地内の主要箇所（天文館地区、鹿児島中央駅地区、ウォーターフロント地区）に設けることにより、中心市街地全体に祭りのにぎわい効果を波及させることから、中心市街地の活性化に必要な事業である。</p>  <p style="text-align: center;">↑かごしま春祭「大ハンヤ」</p>	支援措置： なし	
<p>事業名：37 レンタサイクル&タウンモビリティ事業</p> <p>内容： 商店街内や公共交通機関乗り場・観光スポット等へのサイクルステーションの設置、自転車等貸し出し</p> <p>位置： 上町・ウォーター フロント地区</p> <p>実施時期： H21年度～H24年度</p>	上町地区商店街	<p>【目標達成のための位置づけ】 観光スポットや公共交通機関乗り場などにサイクルステーションを設置し、自転車や電動スクーターを貸し出し、史跡めぐりなど観光案内を併せた提案を行うことで、まちなかのにぎわいを創出する。</p> <p>【必要性】 中心市街地内に散在する多くの歴史的・文化的資産等への回遊効果が期待でき、観光客を中心とした来街者の増加に寄与するものであることから、中心市街地の活性化に必要な事業である。</p>	支援措置： 市補助金	

事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置づけ及び必要性	支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
事業名：38 朝市・フリーマーケット開催事業	上町地区商店街	<p>〔目標達成のための位置づけ〕 「海の玄関」としての立地特性を生かして発展してきた当地区で、古い歴史をもつ朝市にフリーマーケットを加え、さらに定期的なイベントを同時開催することにより地域活性化を図る。</p> <p>〔必要性〕 当地区の地域資源である朝市を広くPRするとともに、定期的なイベントを合わせて実施し、商店街に客を吸引し、にぎわいを創出することから必要な事業である。</p> 	支援措置： 市補助金	
内容： 海の玄関の特性を生かした朝市とフリーマーケットの定期開催				
位置： 上町・ウォーター フロント地区				
実施時期： H20年度～H24年度				
事業名：39 商店街ファサード整備事業	一番街商店街振興組合	<p>〔目標達成のための位置づけ〕 各店舗による統一したファサード整備の実施やカラー舗装化を行うことにより、快適な買物環境を創出することにより、にぎわいを創出する。</p> <p>〔必要性〕 カラー舗装化とともに統一したファサード整備を行うことで、商店街組合員間の連携意識を高め、各店舗のイメージアップを図ることは、交流人口を拡大するためにも必要な事業である。</p>	支援措置： 市補助金	
内容： “かごしまらしさ”の演出やデザインルールに基づいたファサード整備				
位置： 鹿児島中央駅地区				
実施時期： H21年度～H24年度				

事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置づけ及び必要性	支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
事業名：40 通りとオープンスペースを活用したソフト事業 内容： 「地産地消」と「かごしまらしさ」をテーマに定期市や各種イベントの開催 位置： 鹿児島中央駅南部地区	一番街商店街振興組合、中央町ベル通り会、中央町本通り会、都通り商店街振興組合及び(仮称)中央駅南部地区まちづくり会社	<p>〔目標達成のための位置づけ〕 再開発ビルの完成に併せて、近隣商店街が一体となって各種イベントを実施し鹿児島中央駅南部地区の回遊性や集客力を高める。また、同事業を定期開催し、認知度を高め、来街者数の増加を図る。</p> <p>〔必要性〕 当該地区は中央駅南部に立地する古くからの商店街であり、再開発事業の実施により、商業機能の強化と「鹿児島の陸の玄関」にふさわしい、かごしまらしさを強調したイベント開催により、にぎわいを創出する必要な事業である。</p>	支援措置： 市補助金	
実施時期： H21年度～H24年度		 <p>↑中央町23番街区再開発ビル オープンスペースイメージ図</p>		
事業名：41 商店街一店逸品運動推進事業 内容： 各個店による「逸品」の開発・PR 位置： 中心市街地	中心市街地商店街	<p>〔目標達成のための位置づけ〕 各個店が個性的な逸品を開発・再発見し、イベント等を通じて、「逸品」をPRして魅力的な商店街づくりを行うことで、来街者を吸引し、にぎわいを創出する。</p> <p>〔必要性〕 「逸品」をテーマとした継続的な運動を展開し、来街者に対し魅力的な商店街をPRすることは、商店街活性化やまちなかのにぎわい創出のために必要な事業である。</p>	支援措置： 市単独費	
実施時期： H15年度～				

事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置づけ及び必要性	支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
事業名：42 かごしま錦江湾 サマーナイト大花火大会開催事業 内容： ウォーターフront地区の魅力と恵まれた自然景観を国内外にアピールするため開催する花火大会	かごしま錦江湾サマーナイト大花火大会実行委員会	[目標達成のための位置づけ] 桜島や錦江湾など、本市最大の観光資源を背景として開催される花火大会であり、県内外から多くの観光客を呼び込み、にぎわいの創出と交流人口の増加を図る。 [必要性] 官民一体となった本市の夏の風物詩としての大型イベントであり、観光客等に対する滞在型観光を促進することにつながることから、中心市街地への集客やにぎわいを波及させる上で、必要な事業である。	支援措置： 市負担金	
位置：中心市街地 (上町ウォーターfront地区)				
実施時期： H12年度～				
事業名：43 おはら祭推進事業 内容： 郷土民謡「おはら節」・「鹿児島ハニヤ節」にあわせて、天文館一帯を中心練り踊る本県最大の祭り	おはら祭振興会	[目標達成のための位置づけ] 市制施行60周年を記念し、市民への寄与、観光及び商工の発展を期してスタートした「おはら祭」。南九州を代表する市民の観光イベントとして県外からの集客を図り、にぎわいの創出と交流人口の増加を図る。 [必要性] 観光都市鹿児島を積極的にアピールしながら多くの観光客を誘致できる魅力多彩な祭りであり、滞在型観光の振興を図る上で、中心市街地の活性化に必要な事業である。	支援措置： 市負担金	
位置： 中心市街地（いづろ・天文館地区電車通り 約1.5km）				
実施時期： S24年度～		 ↑おはら祭 総踊り		

事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置づけ及び必要性	支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
事業名：44 バリアフリー天文館開催事業 内容： 商店街に高齢者や身障者を招いた交流等によるバリアフリーナ街づくりの推進 位置：中心市街地（天文館地区） 実施時期： H11年度～	中央地区商店街振興組合	<p>〔目標達成のための位置づけ〕 「心はもっと優しくなれる」をスローガンに、天文館地区の11商店街が一体となって取り組むまちづくりイベントである。</p> <p>日頃繁華街に出かける機会の少ない高齢者や身障者を招き、車椅子で気軽に食事や買物等を楽しめるよう「人に優しい街づくり」を推進している。（P127 参照）</p> <p>〔必要性〕 地元商店街をはじめ市民ボランティア等の参画により、各種イベントとの複合的な実施を通して、バリアフリーに配慮したまちづくりの推進は、天文館のイメージアップとにぎわいの創出に必要な事業である。</p>	支援措置： なし	
事業名：45 頑張る商店街支援事業 内容： 商店街等が、自らのアイデアや創意工夫を活かし、商店街活性化を図るために実施する事業に対する助成 位置： 中心市街地 実施時期： H19年度～H23年度	商店街、まちづくり会社、NPO法人等	<p>〔目標達成のための位置づけ〕 地域の特色や実情に応じた、創意工夫された事業の実施を通じて、商店街の集客力を高め、にぎわいの創出と中心市街地の活性化を図る。</p> <p>〔必要性〕 商店街等が独自の事業を実施することにより、商店街が来街者にとってハイアメニティな空間となり、商店街の魅力強化と効果の波及を通じて、まちなかのにぎわい創出や交流人口の増加を図るために必要な事業である。</p>	支援措置： 市補助金	

事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置づけ及び必要性	支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
<p>事業名：46 にぎわい商店街づくり支援事業</p> <p>内容： 商店街に対する各種実態調査の実施や中小企業診断士の助言による魅力ある商店街づくりの支援</p> <p>位置： 中心市街地</p> <p>実施時期： H19年度～</p>	中心市街地商店街	<p>〔目標達成のための位置づけ〕 客観的な現状分析や課題抽出により、商店街のにぎわいづくりに不足している要因を分析し、課題に対する対応策を計画化することで商店街のにぎわい創出を通じて中心市街地の活性化を図る。</p> <p>〔必要性〕 中小企業診断士による専門的見地からの意見を踏まえ、共に計画を作成し実行に移すことで、商店街の魅力向上を図り、来街者の増加と回遊性の向上のために必要な事業である。</p>	支援措置： 市単独費	
<p>事業名：47 おぎおんさあ (祇園祭) 開催事業</p> <p>内容： 古式ゆかしい御神幸行列や神輿行列などが天文館地区を練り歩く伝統の祭り</p> <p>位置： 電車通り、天文館アーケード</p> <p>実施時期： S25年～</p>	八坂神社祇園奉贊会	<p>〔目標達成のための位置づけ〕 鹿児島の夏を盛り上げる、中心市街地(天文館一帯)で開催される鹿児島独自の祇園祭りであり、大勢の見物人が訪れ、中心市街地のにぎわい創出と活性化に寄与する。</p> <p>〔必要性〕 本市の中心市街地の核である天文館地区のにぎわい創出や交流人口の増加による活性化を図る伝統行事として伝承し開催する必要な事業である。</p>  <p>↑ 「おぎおんさあ」神輿と御神幸行列→</p> 	支援措置： なし	

事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置づけ及び必要性	支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
事業名：48 “We Love 天文館”活性化事業	We Love 天文館協議会	<p>【目標達成のための位置づけ】 商業者、老舗百貨店、ホテル、飲食店、町内会など天文館地区の関係者が一体となって、「天文館まちづくり憲章」を定め、天文館という地域ブランドの情報発信を通じて、かごしまのまちの顔の活性化のために、11のまちづくり戦略の実施や各種イベント開催等を行う事業である。</p> <p>【必要性】 本市の中心市街地の商業の核である天文館地区のにぎわい創出や集客向上による活性化を図るために、地元の商業者をはじめ市民の参加・協力を得たまちづくり活動を行う必要な事業である。</p>	支援措置： 市補助金	
内容： 天文館地区の大型店と地元商店街による一体となったまちづくりの推進				
位置： 中心市街地 (天文館地区)				
実施時期： H19年度～		→We Love 天文館協議会発足 (2007. 6. 8)		
事業名：49 “みなとゆめ市場”開催事業	NPO法人ゆめみなと鹿児島	<p>【目標達成のための位置づけ】 桜島や錦江湾に面したロケーションを生かして、にぎわいと憩いのウォーターフロント空間の創出を図り、中心市街地の活性化を図る。</p> <p>【必要性】 中心市街地に隣接し、桜島や錦江湾を望む優れたロケーションと海を生かしたまちの活性化につながるイベントの開催は、中心市街地の賑わい創出のために必要な事業である。</p>	支援措置： なし	
内容： NPO法人と港湾関係団体等がウォーターフロント地区の賑わいを創出するためのイベント開催				
位置： 鹿児島港本港区		※ 平成19年5月23日、国土交通省九州地方整備局から鹿児島本港区が「九州みなとオアシス」第1号認定された。		
実施時期： H17年度～				

事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置づけ及び必要性	支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
事業名：50 鹿児島カップ火山めぐりヨットレース開催事業	鹿児島カップ火山めぐりヨットレース大会実行委員会	<p>〔目標達成のための位置づけ〕</p> <p>中心市街地の眼前に望む雄大な桜島と波静かな錦江湾の素晴らしいロケーションを生かしたヨットレースを開催し、海を生かしたまちづくりの推進とウォーターフロント地区を含む中心市街地のにぎわい創出と活性化を図る。</p> <p>〔必要性〕</p> <p>観光都市鹿児島を様々な海洋性イベントやレクリエーションが楽しめる場所として全国にアピールするとともに、海を生かしたまちづくりの推進に必要な事業である。</p> 	支援措置： 市負担金	
内容： ヨットレースとウォーターフロント地区での関連イベント等の開催を通じた錦江湾と観光都市鹿児島のアピール				
位置： ウォーターフロント地区、錦江湾及び近海（西南諸島）				
実施時期： S63年～		↑錦江湾でのヨットレース風景		
事業名：51 遊覧船運航事業	鹿児島市	<p>〔目標達成のための位置づけ〕</p> <p>鹿児島の夏の風物詩として親しまれている桜島フェリーによる「桜島納涼観光船」や、一年を通じて錦江湾クルージングを体験できる「貸切船」を運航することにより、観光都市鹿児島を積極的にアピールするとともに、桜島フェリーのPR及びイメージアップを図る。</p> <p>〔必要性〕</p> <p>観光都市鹿児島を積極的にアピールすることにより、市民・県民並びに県外観光客等多数の利用が見込まれ、ウォーターフロント地区を中心とした中心市街地の活性化に繋がる事業として必要である。</p>	支援措置： 市単独費	
内容： 桜島の雄大な溶岩原と鹿児島市街地の夜景の堪能と、波静かな錦江湾の魅力を体験するクルージング				
実施時期： S53年度～			↑桜島フェリー「納涼観光船」	

事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置づけ及び必要性	支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
事業名：52 大河ドラマ「篤姫」対策推進事業	篤姫館実行委員会（鹿児島県・鹿児島市・観光関係団体）	<p>【目標達成のための位置づけ】</p> <p>NHK大河ドラマ「篤姫」の放映に合わせ、実行委員会を組織し、「篤姫館」の設置運営と、広報宣伝を行うことにより、本市の観光振興を図り、交流人口の増大による中心市街地のにぎわい創出と活性化を図る。</p> <p>【必要性】</p> <p>1年間におよぶ大河ドラマ「篤姫」の放映を機に、歴史と自然に恵まれた国際観光都市鹿児島を全国にアピールするとともに、入込観光客の増大を図り、まち歩き観光を楽しめる都市型観光の充実により、新たにぎわい創出とまちの活性化のために必要な事業である。</p>	支援措置： 市負担金	
内容： 平成20年1月から のNHK大河ドラマ「篤姫」放映にあわせた「篤姫館」の設置運営と広報宣伝活動等				
位置： 鹿児島港本港区 (ドルフィンポート内)		 		
実施時期： H19年度～H20年度		↑「篤姫館」内部のイメージ図		

《鹿児島市中心市街地》

主なイベント等ソフト事業一覧

月	事 業 名
4	全市連合大売出し 春の天文館フェスタ 春の木市
5	かごしま春祭開催事業 親子が行くフリーマーケット TJガレージセール
6	
7	鹿児島カップ火山めぐりヨットレース 開催事業 曾我どんの傘焼き 商店街七夕飾り 六月灯(中心市街地隣接の照国神社等で開催) おぎおんさあ(祇園祭)開催事業
8	かごしま錦江湾サマーナイト大花火 大会開催事業 全市連合大売出し
9	アジア青少年芸術祭開催事業 天文館夢フェスタ
10	
11	おはら祭推進事業 “みなどゆめ市場”開催事業 天文館まつり 本格焼酎フェスタ 親子が行くフリーマーケット 秋の木市
12	商店街ファンタスティックイルミネーション助成事業(実施集中時期) 薩摩焼フェスタ 全市連合大売出し
1	商店街ファンタスティックイルミネーション助成事業(実施集中時期) 破魔投げ大会
2	縁起初市(中心市街地隣接の照国神社で開催)
3	全市連合大売出し 春の木市

<実施時期の定めがないソフト事業>

- ・パリアフリー天文館開催事業
- ・商店街ファンタスティックイルミネーション助成事業(年間を通じて開催可能)
- ・レンタサイクル＆タウンモビリティ事業
- ・朝市・フリーマーケット開催事業
- ・通りとオープンスペースを活用したソフト事業
- ・商店街一店逸品運動推進事業

<We Love 天文館 活性化事業>

- 19年度開催事業
- ・奥州仙台夏飾り
 - ・浴衣の日
 - ・アートの日
 - ・スポーツの日
 - ・市電無料の日
 - ・イルミネーションの月
 - ・天文館木市の日
 - ・街角コンサート(毎月開催)

<いづろ商店街活性化事業>

- 開催事業(予定を含む)
- ・花壇・緑化事業
 - ・一斉清掃事業
 - ・いづろエコフェスタ
 - ・いづろ観光ナビ110番
 - ・名物いづろ祭り
 - ・街角コンサート
 - ・いづろ国際交流フェスタ
 - ・公共機関利用キャンペーン

※この外にも、各商店街において多くの事業を実施している。

中活計画掲載事業

中活計画非掲載事業